

## 植村弘子氏が CSXO に就任 ステークホルダーの体験価値創出による事業推進を牽引します

株式会社ユーグレナ

株式会社ユーグレナ（本社：東京都港区、代表取締役社長：出雲充）は、2023年6月1日付で植村弘子氏が執行役員 CSXO（Chief Stakeholder Experience Officer = 最高ステークホルダー責任者）に就任することを発表いたします。

当社は「Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）」を掲げ、「人と地球を健康にする」という大きなチャレンジをしていく中で、株主、顧客、仲間<sup>※</sup>を代表とするステークホルダーは無機質な利害関係者という言葉で表現できるものではなく、共に未来を創ることに共感・チャレンジ・実現している関係性でありたいと考えております。その関係性強化が事業拡大においても重要な要素であると考えており、CSXO という役割を新設することとしました。

※当社では、従業員のことを同じ志をもった「仲間」と呼んでいます

今回、CSXO に就任する植村弘子氏は、20名規模から350名規模へ急拡大したITサービス企業において、事業側もコーポレート側も領域を限定することなく責任者として事業を牽引した経験を持ち、M&Aによって買収された経験も有しており、一方で個人としては当社の上場当時の個人株主であるなど、ユーグレナ・グループを取り巻く様々なステークホルダーの立場の経験を有しております。

この度、植村氏が CSXO に就任することで、CHRO の岡島氏は中長期的な企業価値向上に繋げる人的資本経営に専門役員として集中的に取り組みます。一方、カスタマーサクセスや仲間のエンゲージメント向上に強い植村氏が人事領域に主軸を置きながら SX = Stakeholder Experience 領域の執行をけん引し、事業拡大スピードを加速させ、ユーグレナ・グループの更なる成長を実現してまいります。

### <永田暁彦 取締役代表執行役員 CEO のコメント>



継続的にご支援いただいている株主様を知れば知るほど、長くお支え頂いているお客様を知れば知るほど、活躍している仲間達の特徴を集約すればするほど、共通している価値観があります。そこに徹底的に集中することで、ユーグレナ・グループの事業の成功と、それにとまなうステークホルダーの価値向上を実現していくべく、それを実現できると信じられる植村が CSXO に就任します。

### <植村弘子のコメント>



ユーグレナ・グループの大きな挑戦は、株主、顧客、仲間を代表とする全てのステークホルダーのみなさんのエクスペリエンスが最大化されなければ成し遂げられないと考えています。その未来を必ずや実現する為に、事業の最大化にスピード感を持って取り組み、柔軟に変化できる強いチームとともに、全身全霊で取り組んで参ります。

参考：2023年6月1日以降の経営体制

〔取締役〕

役 職	氏 名
代表取締役社長	出雲 充
取締役 CEO	永田 暁彦
取締役 CHRO	岡島 悦子
取締役（社外）	琴坂 将広
取締役監査等委員（社外）	清水 誠
取締役監査等委員（社外）	望月 愛子
取締役監査等委員（社外）	村上 未来

〔執行役員〕

役 職	氏 名
代表執行役員 CEO 兼ヘルスケアセグメント管掌執行役員、新規事業領域管掌執行役員	永田 暁彦
執行役員 CFO	若原 智広
執行役員 エネルギーカンパニー長	尾立 維博
執行役員 ユーグレナヘルスケアカンパニーCEO	福本 拓元
執行役員 CTO	鈴木 健吾
執行役員 CIO	星野 祐一
執行役員 CAO	須佐 大介
執行役員 CSXO	植村 弘子

※CFO：最高財務責任者、CTO：最高技術責任者、CIO：最高情報責任者、CAO：最高管理責任者、CSXO：最高ステークホルダー責任者

※ユーグレナヘルスケアカンパニーはユーグレナ社を中核としたヘルスケア事業を指します。ヘルスケアセグメントはキューサイやユーグレナヘルスケアカンパニーなども含むユーグレナ・グループ全体のヘルスケア事業領域を指します。

※新規事業領域とは、サステナブルアグリテック事業、遺伝子解析事業、ソーシャルビジネスなどの新規事業を指します

〔専門役員〕

役 職	氏 名
専門役員 CFO	渡部 翠
専門役員 CHRO	岡島 悦子
専門役員 バイオインフォマティクス担当	高橋 祥子
専門役員 CRO	丸 幸弘
専門役員 CSO	福富 康浩

※CFO：最高未来責任者、CHRO：最高人的資本責任者、CRO：最高研究開発責任者、CSO：最高戦略責任者

※専門役員とは、固有の専門分野で複雑性高い問題解決を推進・支援する役割を担う非常勤役員です

以上